

国語

〈現在の分析〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴や使い方や言語文化に関することや情緒の扱い方においては、都の平均を上回っている。 漢字の正答率は都の平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 話すこと・聞くことにおいては、都、国の正答率平均を上回っている。 書くことにおいては、都の平均より若干上回っている。 読むことにおいては、都の平均を下回っている。目的に応じて文章と図表などと結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料を読み返して言葉の変化の変化について自分が納得したことや書かれていることについて考えて、まとめて書くとなると、無回答率が高く、課題が見られる。 平均正答率については、国、都平均を上回っているが、解答状況整理表から個人差の広がり大きい。

〈重点課題〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく書けるようにすること。 時間の経過による言葉の変化、接続語の関係について理解すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 書く内容を明確にし、内容のまとまりで段差を作ること。 段落相互の関係に注意して、文章の構成を考えること。 自分の意見が伝わるように書き表し方を工夫すること。 文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けること。 叙述を基に人物の気持ちや人物像、関係等について読み取ること。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の人の話を聞くときにメモを取ったり、考えたことを他の人に説明しようとしたりする意欲や態度。 学習課題に対して、思いや考えを広げること。

〈授業改善策〉

知識・技能	思考・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 文や文章の中で、漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くことを日常的に意識させる。 学習した漢字や言葉を用いて文章を書いたり、話したりする活動を積極的に設定する。 本時のポイントになる文を取り上げ、主語、述語、修飾語、接続語など、文の構成を捉え読み取る活動を日常的に設定する。 音読や視写の充実を図る。 新単元に入る前に必ず国語辞典を活用して意味調べを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材をしっかりと読んだり、聞いたりして、その工夫について話し合う活動の充実を図る。そして、その工夫を自分の作文やスピーチに生かすようにする。 根拠となる叙述などを明確にし、心情や情景を読み取らせるとともに、それに対する感想や気付きなどを文にまとめる活動を積極的に取り入れる。 話の内容を捉えてから、話し手の考えと比較しながら自分の考えを表現する活動を意図的に設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝学習の読書時間の充実を図るとともに、新聞を活用して様々な記事に親しむことを通して、読むことの楽しさを味わわせ、関心を高める。 考えや思いを交流し合う対話的な活動を毎時間設定する。その際、思考ツールを意図的に活用して対話を広げ、深め、国語への関心や意欲を高める。 話す活動や書く活動においては、相手や目的を明確に設定して学習を展開する。